

「2025 年 大阪・関西万博」に関する活動

けいはんな RC とけいはんなで大阪・関西万博を考える会の共催（後援：2025 年日本国際博覧会協会）にて、けいはんな RC 異分野交流セミナー「近未来創造ワークショップ」を 5 回に亘り開催（'19.11～12）。

2025 年日本国際博覧会協会主催「第 5 回 People's Living Lab 促進会議」にて ATR 浅見社長がご講演。けいはんなでの活動をご紹介します（'20.3.23）。



（ATR 提供）

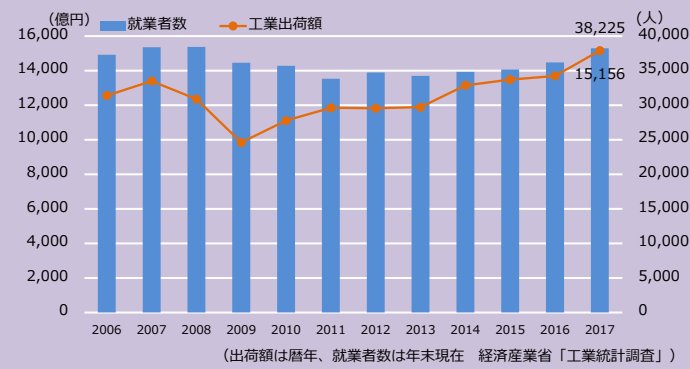


（2025 日本国際博覧会協会 提供）

イノベーション推進

工業出荷額・就業者数

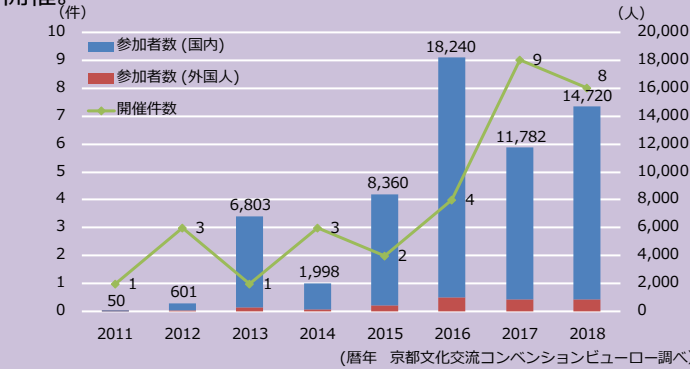
本都市を構成する各市町の工業出荷額及び就業者数の合計値。（精華町以外の市については学研都市区域以外を含む。）



イノベーション推進

<人の対流的指標> コンベンション開催件数・参加者数

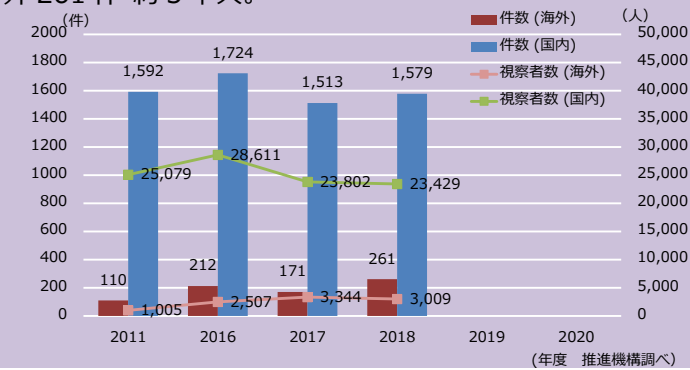
本都市内で開催された国際会議件数及び参加者数。2018 年は「京都スマートシティエキスポ 2018」をはじめ、8 件開催。



イノベーション推進

<人の対流的指標> 視察件数・視察者数

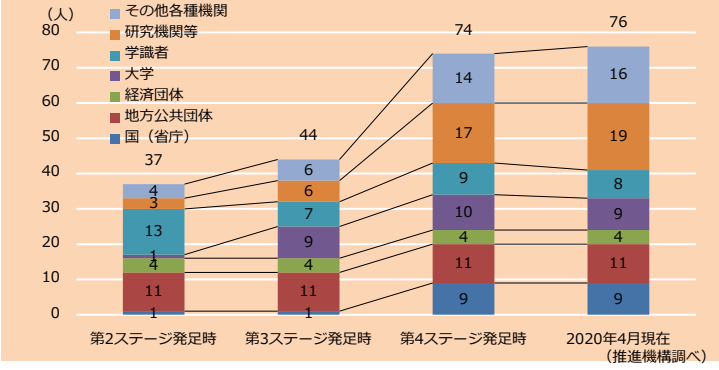
本都市内公的・民間機関及び大学が受け入れた視察件数及び視察者数。2018 年度は国内 1,579 件 約 2 万 3 千人、海外 261 件 約 3 千人。



都市運営

各ステージの推進体制と構成員数

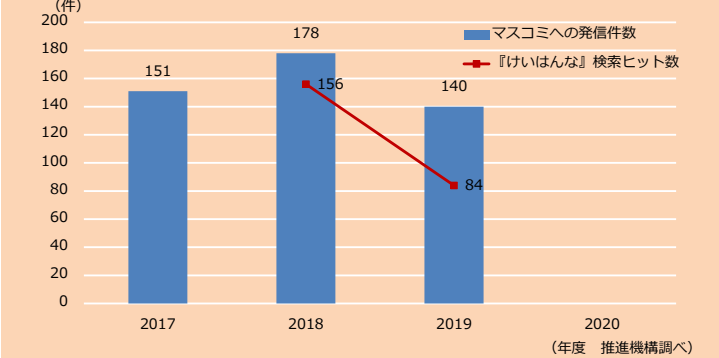
けいはんな学研都市「新たな都市創造会議」は、大学や立地機関他の参画が増加し、セカンドステージ推進会議に比べ構成員数は 2 倍に。



都市運営

マスコミを通じた情報発信件数・検索ヒット数

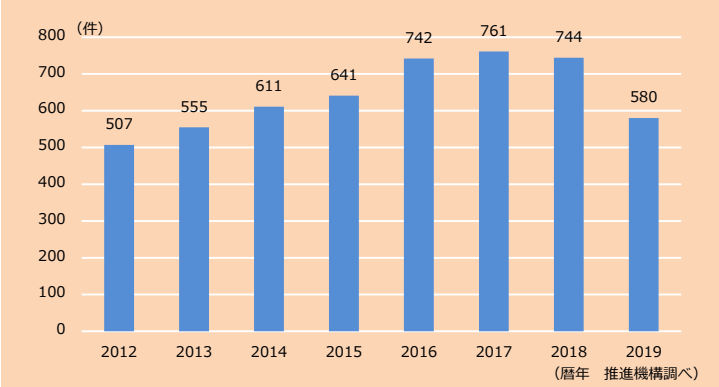
本都市の公的機関及び大学の 2019 年度の情報発信件数は 140 件。「けいはんな」等のネット新聞記事検索ヒット件数は 84 件。



都市運営

「けいはんなポータル」投稿件数

本都市に関するさまざまな情報を広く発信するニュース投稿型ポータルサイト。600 件前後で推移している。



SDG s 関連指標

持続可能な開発目標（SDG s）を達成するために示された我国の具体的施策にかかる指標に準じた、本都市内における該当指標。



100 万人当たりの研究者
本都市内では、
'19.4.1 現在で 12 千人。
＜SDGs ターゲット：9.5＞

海外との科学技術協力協定
本都市では、
'20.3 末現在で 187 件。
＜SDGs ターゲット：17.6＞

立地適正化計画
本都市 8 市町のうち、
'20.3 末現在で 2 市町が作成。
＜SDGs ターゲット：11.3, 11.a＞

けいはんな学研都市「新たな都市創造プラン」

けいはんな インジケーターマップ 2020

けいはんなインジケーターマップとは

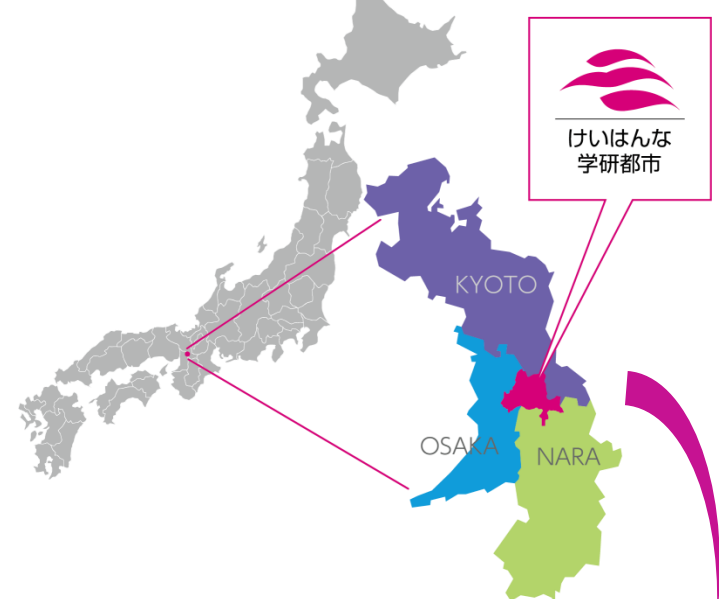
多様なステークホルダーによって推進されている「新たな都市創造プラン」の取組成果を、「けいはんな学研都市」全体として俯瞰的に評価する指標群。

関係する事業主体が成果を共有し、国内外へアピールすることで、都市全体の価値を高めるとともに、取組成果を関係機関それぞれの事業活動の新たな展開に活かしていくための取り組み。

持続可能な開発目標(SDGs)について、我が国の優先課題として示された科学技術イノベーションやインフラ整備も対象としている。

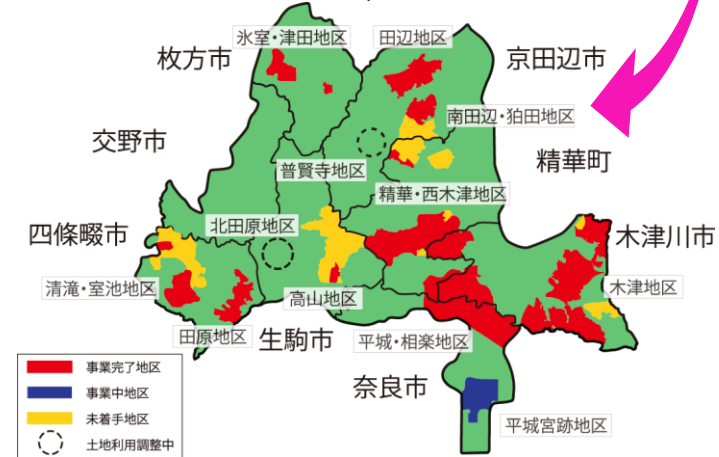
けいはんな学研都市の基礎情報

【都市の位置】



【各クラスターの整備状況】（'20.3 現在）

学研都市全域 15,000ha
内文化学術研究地区 3,600ha（12 クラスター）

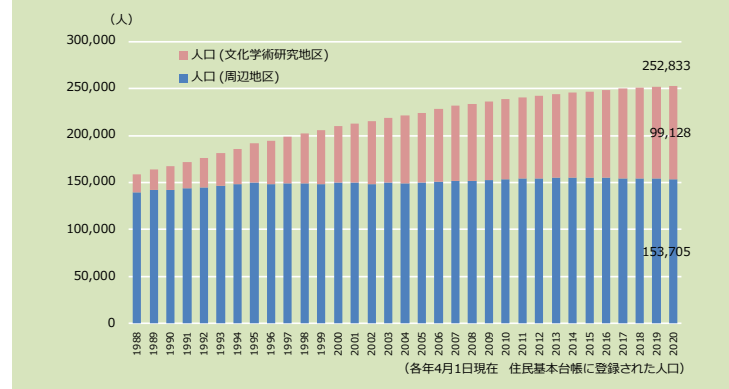


編集・発行 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 2020/06

都市形成

人口

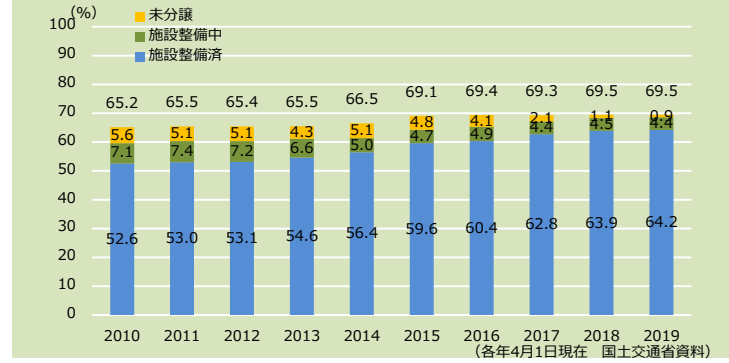
本都市内の人口は毎年増加しており、2020 年 4 月現在で 252,833 人。



都市形成

文化学術研究地区（クラスター）の整備率

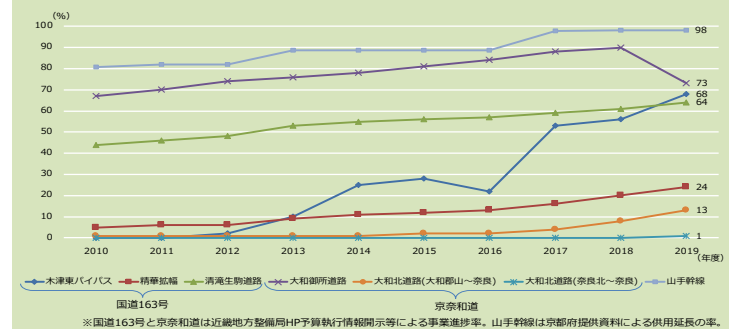
施設（文化学術研究施設、道路、公園、学校、住宅等）の整備進捗状況。整備した各種施設の敷地面積は、クラスター総面積の約 6 割。



都市形成

道路整備進捗率

京奈和道大和北道路は 2018 年度に公共事業と有料道路事業との合併施行方式を導入し全区間が事業化。国道 163 号清滝生駒道路は下田原ランプ交差点付近橋梁架設工事等が進行中。同精華拡幅は 2023 年春に一部区間開通予定。



国道 163 号木津東バイパス・都市計画道路東中央線 開通（'20.3.15）

木津中央地区の開発やまちづくりを支援するほか、国道 24・163 号重複区間の慢性的交通混雑の緩和が期待されます。大谷交差点～木津川橋交差点間の新ネットワークは 4 月から国道 163 号になりました。

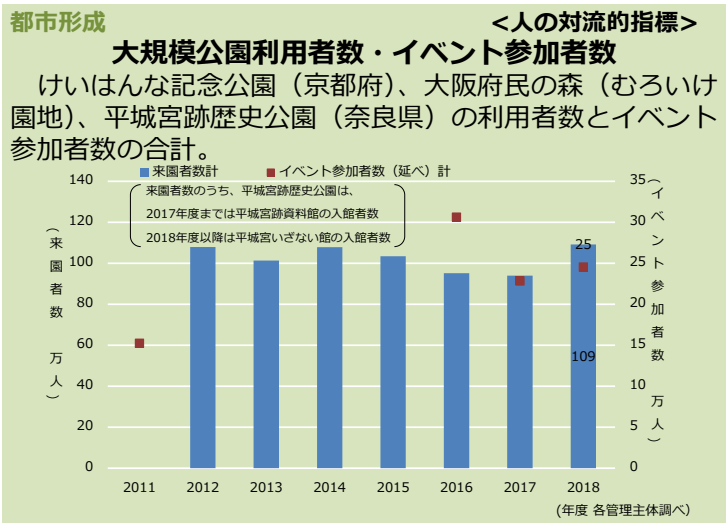
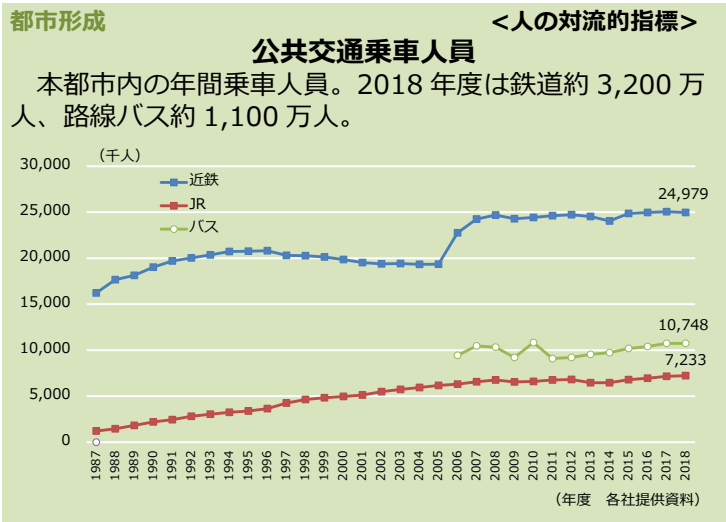
国道 163 号木津東バイパス



都市計画道路東中央線



（京都府山城南土木事務所 提供）



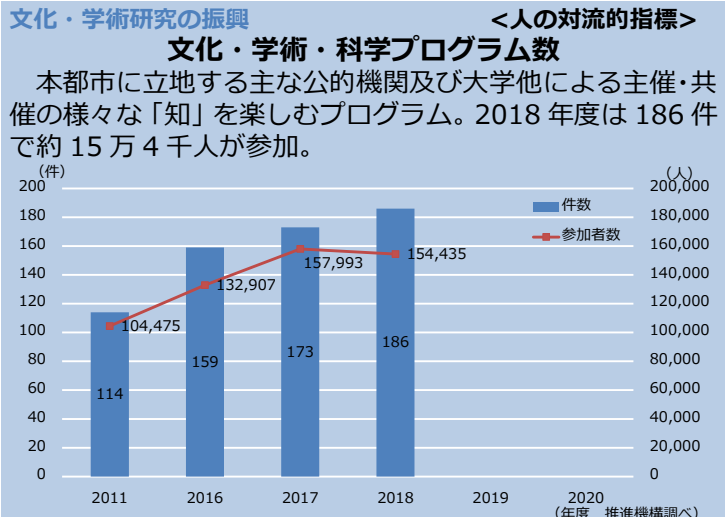
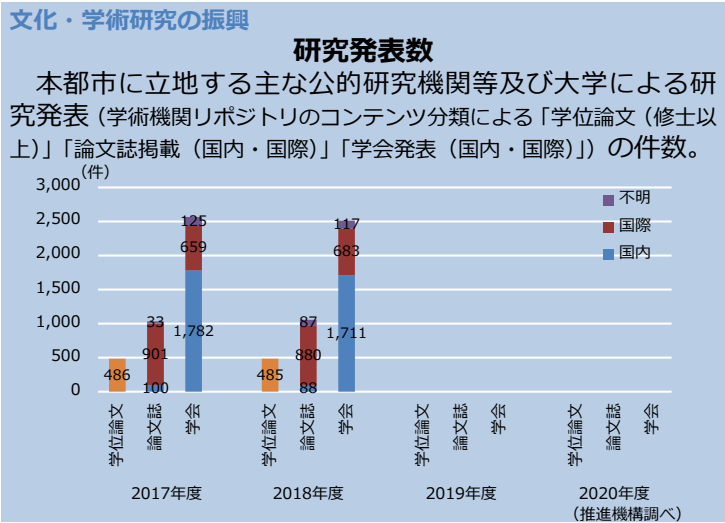
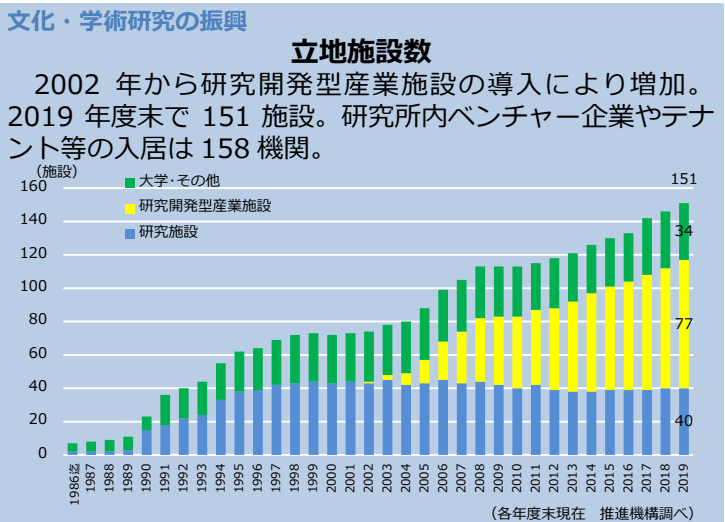
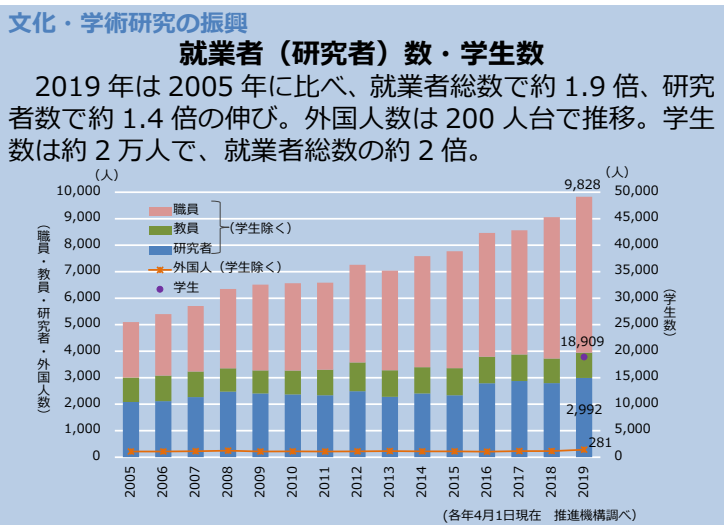
奈良県コンベンションセンター
オープン（'20.4.1）

最大 2,000 人収容可能な県内最大のコンベンションホールや、観光振興施設また屋内外多目的広場などからなる複合施設。奈良県では、平城宮跡と奈良公園を結ぶ大宮通りを一体的・統合的に整備しています。

西側からの外観

天平広場

(奈良県 提供)

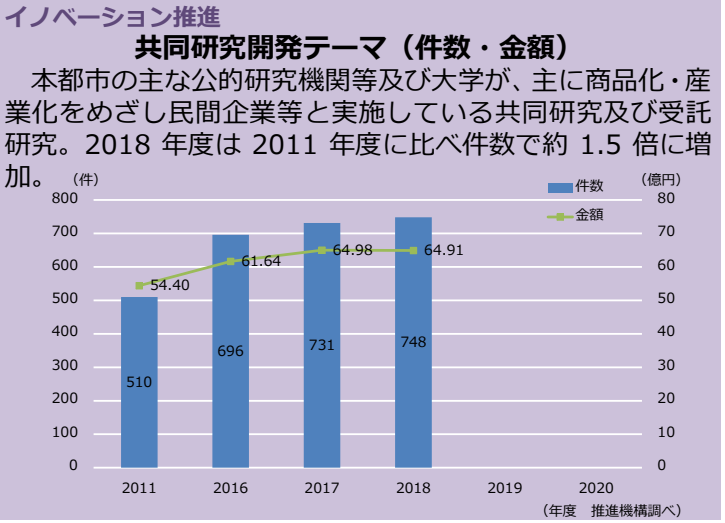
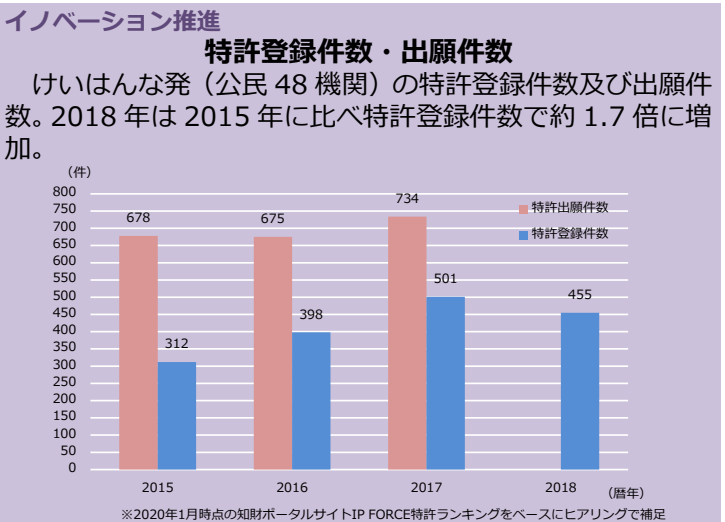


国立国会図書館関西館
「書庫棟」完成（'20.2）

新しく完成した書庫棟は、500 万冊相当の収蔵が可能で、関西館の収蔵能力は約 2 倍になりました。今後、資料の搬入が進められます。

西側からの外観（右が書庫棟）

(KRI 撮影)



イノベーション推進

社会実装を目指した実証事業件数

2016 年度から 3 年間累計 268 件 実施

本都市に立地する主な公的研究機関等や大学において、新たに開発した技術や製品等の社会実装を目指した実証事業の状況。（自社敷地内で一般住民が参加しない事業は除外）

アンドロイド
「ERICA（エリカ）」

ERICA : ERATO 石黒共生ヒューマンロボットインタラクションプロジェクト (ATR 提供)

けいはんなビジネスメッセ開催（'19.10.3-4）

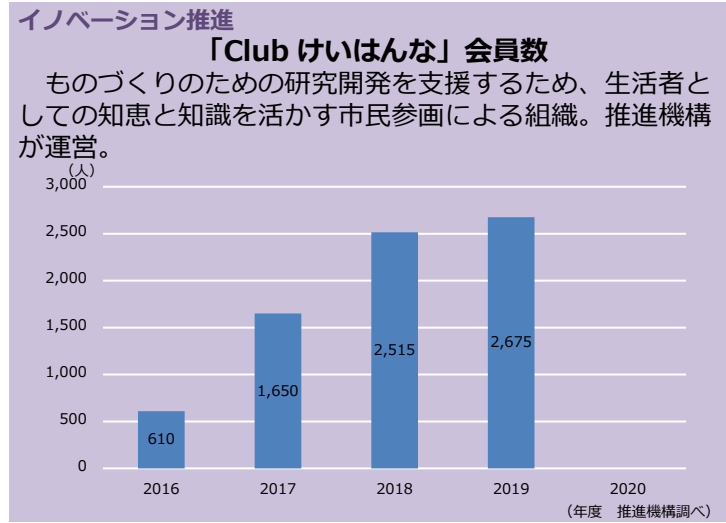
14 回目となる「けいはんなビジネスメッセ 2019」は、「京都スマートシティエキスポ 2019」との併催とし KICK 内のけいはんなロボット技術センターで開催。相乗効果により来場者数は過去最高となりました。

(KRI 撮影)

けいはんなリサーチコンプレックス事業
カナダ国立研究機構と連携協力の覚書締結

AI や脳科学を中心とする産業技術分野における協力を推進するため、2019 年 4 月 28 日（現地時間）、両国首相立会いの下、連携協力の覚書を締結しました。

(ATR 提供)



レーザーを用いたインフラ検査技術の実用化

最先端のレーザー技術を使って、トンネルなどのインフラに用いられているコンクリート壁を、遠隔操作によって高速かつ定量的に検査することの出来る「レーザー打音」技術を開発し、ベンチャー企業を通じての実用化を進めています。

(QST 関西光科学研究所 提供)

